

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

「過去 10 年間に当院で治療した非小細胞肺癌患者の生命予後等に関連した
要因の後方視的研究」

1. 研究の対象

2015年1月1日 から 2024年12月31日 までの間に、当院で非小細胞肺癌と診断された方および肺癌が疑われ気管支鏡が施行された方。

2. 研究実施期間

2025年2月27日 から 2026年12月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的 下記の試料・診療情報等を利用し、非小細胞肺癌患者の遺伝子変異発現および免疫チェックポイント分子PD-L1 (Programmed death ligand 1) 発現を背景とした生命予後を検討します。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：該当なし

情報：年齢、性別、診断名、組織型、治療内容、遺伝子変異、PD-L1 発現、採血検査結果、画像所見、画像診断結果、喫煙歴、治療（化学療法）、症状経過、生存期間

5. 情報の提供先・提供方法

該当しません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院（電話：代表 0463-93-1121 内線：2110）

研究責任者 呼吸器内科 端山 直樹

問い合わせ担当者 呼吸器内科 端山 直樹